

老年疾患治療論

単位数：2単位

開講年次及び学期：1年次前期

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ○橋本龍樹：臨床看護学講座 教授 | 田邊一明：内科学第四 教授 |
| 磯部 威：呼吸器・臨床腫瘍学 教授 | 長井 篤：内科学第三 教授 |
| 秋山恭彦：脳神経外科学 教授 | 内尾祐司：整形外科 教授 |
| 馬庭壯吉：リハビリテーション医学 教授 | 蓼沼 拓：リハビリテーション医学 助教 |
| 森田栄伸：皮膚科学 教授 | 泌尿器科学 講師 |
| 石原俊治：内科学第二 教授 | 川島耕作：消化器内科 講師 |
| 菅野貴浩：歯科口腔外科学 教授 | 長濱道治：精神医学 助教 |
| 大拙孝治：精神科神経科 講師 | 加藤真紀：地域・老年看護学講座准教授 |

1. 科目の教育方針

老年期に発生頻度の高い疾患や症候群について、高齢者の生体反応の病態生理ならびに臨床的なアセスメントの方法論と最新の治療を学び、科学的根拠に基づく看護実践能力の修得を目指す。

2. 教育目標

- 1) 老年期疾患の特徴と老化のメカニズムについて説明できる。
- 2) 各種疾患や症候群の検査・治療の概要について説明できる。
- 3) 老年期疾患や症候群と検査・治療を理解し、科学的根拠に基づく看護を実践するために必要な知識を修得できる。

3. 教育方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義形式を基本とする。教育内容によっては、問診（症状の成り立ち）、身体診察、病態解析に必要な検査手技などをわかりやすく解説する。

【評価】

授業中の質疑応答とレポートなどで行う。

4. 使用教科書、参考書等

教科書、参考書等は指定せず、各教員が資料または文献を配布する。

5. 教育内容

回	月/日	内 容	講師
1	4月13日	高齢患者の口腔機能のアセスメントと口腔ケア	管野 (歯科口腔外科学) 加藤
2	4月20日	神経疾患のアセスメントとパーキンソン病の治療	長井 (内科学第三)
3	4月27日	循環器系のアセスメントと心不全の治療	田邊 (内科学第四)
4	5月11日	運動器疾患（骨粗鬆症・高齢者の骨折）の病態・アセスメント・治療	内尾 (整形外科)
5	5月18日	呼吸器系のアセスメントと慢性呼吸器疾患の治療	磯部 (呼吸器・臨床腫瘍学)
6	5月25日	高齢者の便通異常（便秘と下痢）の診療	石原 (内科学第二)
7	6月1日	経管経腸栄養法の適応・造設・管理	川島 (消化器内科) 加藤
8	6月8日	高齢者の脳卒中の診療	秋山 (脳神経外科学)
9	6月15日	全身疾患における皮膚のアセスメントと褥瘡の治療	森田 (皮膚科学)
10	6月22日	泌尿器系のアセスメントと尿失禁の診療	泌尿器科学 講師
11	6月29日	フレイルとサルコペニアの診断・治療・予防	馬庭 (リハビリテーション医学)
12	7月6日	高齢者の摂食・嚥下機能の評価とリハビリテーション	蓼沼 (リハビリテーション医学)
13	7月13日	老年期に現れやすい精神疾患の症状・診断・治療	長濱 (精神医学)
14	7月20日	高齢患者のせん妄のアセスメントと対応	大拙 (精神科神経科) 加藤
15	7月27日	老化と老年病	橋本

講義は、原則として 火曜日 16:50～18:20 に行います。講義はオンライン講義とし、ライブ配信またはオンデマンドとする。講義担当者の都合により、講義担当者が変更となる場合があります。